



九州日本電気



ホンダ技研熊本製作所にて説明聞く
上西さん

整備されている所等の条件が必要でした。当時、東海沿線には土地の価格が高過ぎて適地が求められず、他を物色していた所、熊本県及び大津町からの熱心な誘致によって現在地に決定しました。

●進出後の感想は共に「良」

次に実際に操業してみたのメリットとデメリットをお聞きしましたところ結論としては両社とも熊本に進出してきてよかったということでした。

九州日本電気は高校卒女子を中心に毎年、二百名前後採用し、二交代制勤務のため全寮制となっています。九五%の人が県内出身者です。工場を見学させて頂きましたが、何しろ小片に複雑な回路機能を備えたものを作るので、ガラス張りで隔離されている工場内は定温・定湿・完全空調とし、着衣も消毒を完全にし、作業衣・帽子・マスクなどを付け、こみこみ落さないように注意しなければならぬそうです。熊本人の県民性というのか、とても素直に指示に従ってくれるし、教育のレベルも高いという事です。

円、従業員六百名の会社になりました。今や世界中の生産工場に自動化・省力化機器を提供するシステムプラントメーカーへと成長を遂げ、現在は熊本その他、関東・関西に進出して工場が建てられています。会社がこのように伸びたのは、常に目を世界に向け、最新の情報をいつもキャッチし、かつ従業員が自分の能力を最大限に発揮できる企業と思っているからではないかと感じました。

企業の進出しやすい 条件づくりを

今回は三社しか企業を訪問しませんでした。取材を終えて感じたことは、第一に県が積極的に企業誘致に取り組む、率先して強力に企業に働きかけることが大切だと思えました。それには、①土地を安く提供すること②水・エネルギー資源の確保③優秀な人材の確保④交通体系の整備等があげられます。人材の流出については、子どもの教育・育成を熊本県でやりながら、大学を卒業したら就業の場がないという

本田技研の採用も地元優先で、一千五百名の従業員の中、高卒の女子が二百名で残りは高卒の男子・大学卒となっていますが、九〇%が県内出身者で、今年も二百二十名採用されました。優秀な人材も得られるし、地域の方々ともうまくいっているし、素晴らしい自然があるという事で満足されていました。

●地域住民との交流

次に地元との関係はうまくいっているのでしょうかとお尋ねしました。

九州日本電気は製品の性質上、エネ



地域との交流も活発に

- 地元企業も努力で成長
- 最後に地場企業の平田機工についてお話を聞きました。昭和二十六年、熊本市浄行寺に五名の人達で設立し、大きく成長して現在、資本金三億六千万円、従業員六百名の会社になりました。
- ①一ヶ月に一回大津町の代表者と定例会を持つ
- ②地元の商店利用促進のため社内売店を作らない
- ③交通事故防止のため時差通勤を行う
- ④地域住民とのコミュニケーションをはかるため従業員住宅を分散配置
- ⑤年間七万名にのぼる見学者に県の観光PRを行う
- ⑥公害を出さない取りくみ及び三十万本の植樹によるみどりの森作り

理由だけでやむを得ず他県に出てしまうというのは、本当に残念に思いました。交通体系の整備については、空港・港・幹線道路の整備は一企業では到底できないこと、県がその努力をしなければ企業進出はむずかしいと思えます。

誘致企業の協力で地元 企業の成長を期待

次に進出企業と地場企業の関連について考えてみました。平田機工では、ロボットを本田技研に納入し、又本田技研の製品を購入しています。県産品を愛用することが大切だと思います。

又、本田技研が熊本県に工場をもつてくるについて部品の七五%は関連工場に依頼して製作する関係上、部品製作を県下の地場企業百二十社にお願ひしたそうです。ところが①十分の一の精密さが必要、②量的に五千個を毎日納入③コストが東海地方の工場と同じの三つの条件にかなって引き受けてく

です。仕方なく東海地方から関連企業も熊本県に進出してもらったという実情をお聞きして何んとも情けない気持ちになりました。熊本県には機械メーカーが少なく歴史的な土壌がなく育たなかつたといわれても、私のような主婦には見当もつきませんが、行政の方々、企業の経営者の方にはいろいろとよい考えがあると思いますので、今後に期待したいと思います。

最後に、県当局においては、目の前に起こるさまざまな問題に対処してゆくことは勿論大切ですが、大局的・長期的に遠い将来を見通したマスタープランをもって県勢の発展に努力していただきたいと思います。

また、私たち県民一人ひとりも、この大きな時代の流れの中で、私たちの郷土がどのように発展していくのか、関心を持って見守っていかなくてはならないと思いました。



ICを運ぶエアーカーゴ



地場産業の技術力向上を
手助けする県工業試験場